



# 共生経済学研究センター 公開シンポジウム

## 『格差で読み解くグローバル経済』

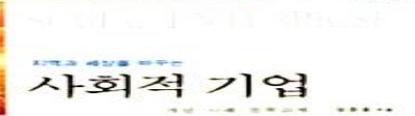
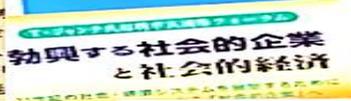
### 新潟大学 共生経済学 研究センター

共生経済学研究センター  
研究センターの紹介  
研究会の開催  
トピックス



#### 共生経済学を創発する

富裕層と大企業を優遇する新自由主義政策（自由化、規制緩和な政府）の結果、所得・健康・教育格差の拡大、自殺の高止まりなどに象徴されるように、いまの日本では人々の共生さえ不可能になっています。そこに3.11が襲来しさらに悪化してしまいました。これまでの新自由主義政策で直しにすぎない「維新八策」などが今また推進されてもはや取り返しがつかなくなります。むしろ今後目指すのは、内橋克人さんが提唱する「共生経済」の方向性で、地域拠点を増やし、強化するだけでなく、これと整合的な共生の仕組みも国内外に創り出していくことが、「共生経済学」とは、その方法を規範的に研究する新



日時：2018年3月5日（月曜日） 15：00～18：00  
会場：新潟大学人文社会科学系棟 D-345 室

- シンポジウム趣旨説明  
溝口由己（新潟大学経済学部准教授）
- 第一報告：「資本主義経済ではなぜ格差が生まれ、拡大するのか  
—資本主義の仕組みから考える—」  
菅原陽心（新潟大学名誉教授）  
・新潟青陵大学客員教授）
- 第二報告：「世界各国の経済システムはなぜ違うのか？  
—所得格差の時間的可変性と空間的多様性—」  
巖 成男（立教大学経済学部准教授）

主催：新潟大学共生経済学研究センター

事務局：新潟大学経済学部 溝口由己研究室

Tel: 025-262-6503 Email: mizoguti@econ.niigata-u.ac.jp

参加自由